

II. 安全方針

当社は、鉄道事業の安全確保への取組みに際して「安全方針」を定めています。

この安全方針については、平成 18 (2006) 年の制定後、種々の社内通知と併せ、携行カードの携行を義務化したり、各職場に掲示するなど、広く鉄道部門の社員への周知に努めてきております。平成 23 (2011) 年 6 月には、制定以来初めて安全方針の変更を実施し、より印象に残りやすいよう方針の要点を付しました。

○安全の最優先

安全確保の最優先が鉄道事業者の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同、安全確保に最善の努力を尽くす。

○法令・規程の遵守

輸送の安全に関する法令及び関連する規程を遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行する。

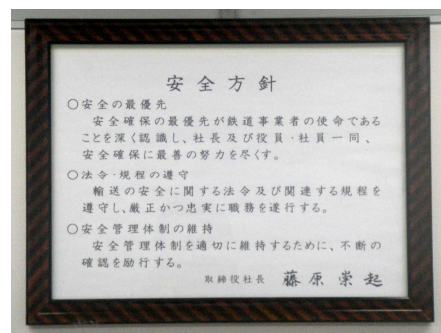
○安全管理体制の維持

安全管理体制を適切に維持するために、不断の確認を励行する。



携行カード (抜粋)

職場での掲示



III. 安全目標

当社では、「安全目標」をつぎの通り定めており、昭和 60 (1985) 年 4 月以降、今日まで責任事故皆無を継続しております。

● 責任事故ゼロの継続